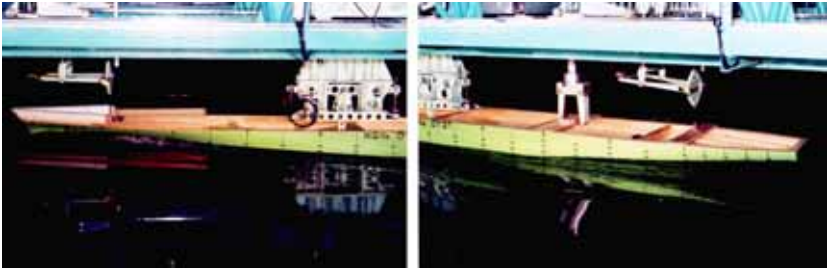


実験紹介（平成16年9月）

掲載年月日	平成16年8月26日	実験タイトル	波浪中の抵抗自航試験
実験期間	平成16年 9月13日～ 平成16年 9月24日	研究グループ （責任者）	推進性能研究グループ （日夏 宗彦）
実験施設	三鷹第2船舶試験水槽（400m水槽）		
実験の目的	船舶の波浪中推進性能を実験的に調べ、理論手法のチェックを行います。		
実験の公開 の可否	一般見学	可	<del>否</del>
	取材への公開	可	<del>否</del>
実験の概要	船長約7mの模型船（高速フェリーを想定）を使用して、波浪中での抵抗および自航試験を行います。今回の試験は、原船型を改良した船型を用いた波浪中の試験で、理論解析で得られた波浪中の抵抗増加量が母船型に比較してどの程度変化しているかを調べることを目的としています。		
期待される 成果	実験結果と理論解析で推定された結果を比較することにより、船型改良法の手法の改良にフィードバックされます。これにより実海域における性能の良い船型改良技術の向上が期待されます。		
画像及び解 説	 <p>この写真は今回の実験で用いる模型船の平水中抵抗試験です。今回の実験は、この模型船を使った波浪中の実験です。</p>		
備考			

お問い合わせは研究情報センター広報国際係り（ 0422-41-3005, e-mail:info@nmri.go.jp ）までお願いします。